

2021年
8月

市民公募委員サロンだより

令和3年度市民公募委員サロンを開催しました！

開催目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
- ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。

対象

京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様

日時

令和3年8月20日（金） 18：45～21：00

場所

オンライン会議システム「Zoom」

内容

- 18：45 開会，趣旨説明
- 19：00 チェックイン（自己紹介，期待や話したいこと）
- 19：15 インプットスピーチ（フォーラム委員からの話題提供）
- 19：30 少人数グループでの意見交換1
- 19：50 少人数グループでの意見交換2
- 20：10 主催者側からの情報提供
- 20：20 少人数グループでの意見交換3
- 20：30 全体共有，チェックアウト，閉会

参加者

- ・市民公募委員 19名
- ・市民参加推進フォーラム委員 6名
- ・市民参加推進フォーラム事務局 3名
- ・京都橘大学インターン生 3名

31名

この時間を気持ちよく過ごすために大切にしたいこと(グラドルール)



※ 市民参加推進フォーラム：京都市の市民参加を推進する附属機関

フォーラムの市民公募委員によるインプットスピーチ（話題提供） ～先輩市民公募委員の体験談インタビュー～



知り合いからのすすめで市民公募委員に応募しました！

最初は、緊張や不安がありました。ズレたことを言っていないかなと心配に……。



1回の会議で1度は話すように心がけました！

市民公募委員として会議に参加するうちに、京都市民としての自覚が湧いてきました。



意見交換

フォーラムの市民公募委員へのインタビューによって作成した「共感の葉っぱ」。少人数のグループに分かれて、自身が共感した葉っぱについて気持ちを共有しました。

共感の葉っぱ

1 知り合いからのすすめで応募してみた

2 本音に近づけてきたけど話すのがこまじい感じがしない

3 貴重な経験ができる！

4 図書館でチラシを見た

5 京都にいらるからには参加してみたい！

6 意見を言えるからと役割のやり方に違和感もあった

7 野田周子に意見が反映されていたのが良かった！

8 民間との違い(思い遣い、責任)が実在する

9 いろんな日本語で話している人だから分が分かる！

10 市民やし！(主婦やし！(市民としての役割))

11 思ったことを受け入れてもらえる雰囲気で発言しやすかった

12 緊張や不安があった...

13 名簿に名前がずいぶん多くてさんいってびっくり

14 発言に反応があると発言しやすかった

15 硬めの審議会は知識がないと不安

16 初発言は心臓バクバク

17 服装は固すぎず清潔感を意識

18 ズれたこと言っていないかな？

19 低レベルな発言でもOK

20 京都市民の自覚が湧いてくる！

21 自分の個性(学歴、年齢)を言葉にして話してみる

22 1回の会議で1回は話してみる！

23 自分なりに資料を読んだ。市民としての意見を言いたい！

市民目線で自分の立場からの意見を言って良いとわかって安心しました。

気を遣いすぎず、本音で話すことが大事だと思いました！

公募委員になることで、様々な分野の人と知り合い、知識も得ることができて、貴重な経験になります！

公募委員になったきっかけや公募委員の役割など、活発な意見交換になりました！



「市民公募委員サロン」アンケート結果

参加して良かった点

- ・公募委員の役割、期待されていることについて、確認できたから、次回の審議会に役に立つと感じた。
- ・今回たくさんの公募委員の方々とお話が出来て、不安を払拭できました。
- ・共感出来る事が沢山あって、私にも同じ事があったと緊張しないで、話す事が出来ました。
- ・世代が偏らずいろんな世代が参加されていたこと。

参加後の心境の変化や抱負

- ・自分なり、自分の立場での発言をしていいんだということが確認できたので、次回以降の審議会での発言は自分なりに工夫して発言したい。
- ・次回会議では市民目線で必ず1回は発言したいと思いました。
- ・色々な立場の委員がいるので、今後は、自分の経験をもとに市民目線からのコメントを心掛けたい。

改善した方がよい点

- ・画面越しで、よそ見が出来なくて、少し疲れました。
- ・サロンは良い取り組みだと思いますが、頻度がもう少し多ければな...と思いました。
- ・自己紹介の時間が少なく、最初の話題に入りづらい感じがしたので、どこの審議会に所属して何年目かを共有をする時間がほしかった。

京都橘大学インターン生の感想

- ・活動歴が短い公募委員さんでも、様々なやりがいや強い思いを持っていて素敵だなと思いました。
- ・公募サロンは堅いイメージがあり不安でしたが、アットホームな雰囲気、気軽に発言出来る環境だと分かりました。
- ・様々な職種や立場の方との意見交換ができ良い経験になりました。